

産業技術大学院大学と品川区の 相互協力に関する協定の締結について

産業技術大学院大学と品川区は、品川区内のものづくり系企業を中心とした産業振興を推進するために、以下のとおり相互協力に関する協定を締結することとしましたので、お知らせします。

1 目的

品川区内に立地する産業技術大学院大学と品川区とが連携を図り、製造業を中心とした品川区の産業振興を推進する。

品川区内の製造業事業所数は減少が続いているが、都市部のものづくりにおいては、独自技術の開発・自社製品の高付加価値化が不可避であり、そのキーマンとして各企業には高度な知識・技術を持つ技能者が求められる。

産業技術大学院大学は、平成20年度から新たに設置する創造技術専攻において、高度な知識と業務遂行能力を持つ「ものづくりアーキテクト」の育成を目指しており、このような人材の育成において、大学と品川区とが相互に協力していく。

2 協定に基づく主な事業内容

- ・ 産業振興に関する人材育成事業
- ・ 技術相談、受託研究、共同研究開発及び各種研修
- ・ 講座及びセミナーの実施に係るカリキュラムの策定及び講師の派遣
- ・ 産業分野に関する情報提供
- ・ 研究発表、成果普及等の広報 その他

3 協定書調印式

(1) 日時

平成19年8月31日（金）11時から

(2) 場所

品川区役所（品川区広町2-1-36）5階庁議室

(3) 調印式参加者

品川区長 濱野 健（はまの たけし）

産業技術大学院大学学長 石島 辰太郎（いしじま しんたろう）

※ 調印式の取材を希望される方は直接会場へお越しください。

【問い合わせ先】

産業技術大学院大学管理部管理課 03(3472)7832